

BUFFALO

OPAir BSKMTW01 シリーズ

取扱説明書

安全にお使いいただくために必ずお守りください

- 絶対にに行わないでください。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死または重傷を負う可能性が想定される場合があります。
- 電池を取り扱うときは、次のことをお守りください。
 - 電極の(+)と(-)を針金等の金属で接続しない。また、金属性のネックレスやヘアピン、カギ等と一緒に持ち運んだり、保管したりしない(接触したショートする危険があります)。
 - 火の中や熱い空気、100℃以上の高温の場所や水の中に放置しない。
 - 釘を刺したり、かなづちで叩いたり、踏みつけたりしない。
 - 以上のことを守らないと、発熱、発火、発熱、破裂等が起こり、やけどやケガをする恐れがあります。
- 電池は乳幼児の手の届くところに置かないでください。電池を誤って飲み込むと、窒息や中毒を起こす危険があります。特に小さなお子様のいるご家庭では、手の届かないところで保管・使用するなど、ご注意ください。万一、飲み込んだ場合は、直ちに医師の治療を受けてください。
- 絶対にに行わないでください。この表示の指示を守らないと、使用者が死または重傷を負う可能性が想定される場合があります。
- 電池を取り扱うときは、次のことをお守りください。
 - 電極の(+)と(-)を間違えて挿入しない。
 - 消耗品になった電池を入れたままにしない。使用済みの電池は、地方自治体の条例に従って適切処分する。
 - 長期使用しないときは、電池を取り出し、常温の乾燥した場所に保管する。
 - 以上のことを守らないと、発熱、発火、破裂等が起こり、やけどやケガをする恐れがあります。
- 電池の使用、交換するときは、指定の電池を使用してください。指定以外の電池を使用すると、発熱、発火、破裂等が起こり、やけどやケガをする恐れがあります。
- 電池内部の液が漏れたときは、液に触れない、やけどの恐れがあります。もし、液が皮膚や衣服についたときは、すぐにきれいな水で洗い流してください。液が入ったときは、失明のおそれがあります。すぐきれいな水で洗い、医師の治療を受けてください。
- この表示の注意事項を守らないと、使用者がケガをしたり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。
- 本製品を次の場所に設置しないでください。感電、火災の原因になったり、製品に悪影響を及ぼす場合があります。強い磁界、静電界、電磁界が発生するところ、平らでないところ、直射日光があたること、火気の周辺または熱気のあるところ、漏電、漏水の危険があるところ、油煙、湯気、湿気やホコリが多いところ。
- 本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。
- 本製品の分解や改造や修理を自分でしないでください。
- 本製品を廃棄するときは地方自治体の条例に従ってください。
- 異常を感じた場合は、即座に使用を中止し、弊社サポートセンターまたはお買い上げの販売店にご相談ください。

- #### 本製品ご使用時の注意
- 航空機内での無線機器の使用は計器に悪影響を及ぼす可能性があるため禁止されています。機内での本製品の使用は避け、機内に持ちこむときは電池を取り外しておいてください。
 - ボタンが常に押されている状態が長く続くと、電池の消耗が早くなりますので注意してください。
 - カバン等に入れて持ち歩くときは電池を必ず取り外してください。
 - 無線LANの近くで使用になると、本製品の反応が悪くなる場合があります。その場合は、無線LANのチャンネルを変更していただくか、本製品の使用を中止してください。

- #### 電波に関する注意
- 本製品は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線局の無線設備として、工事設計認証を受けています。従って、本製品を使用するときは無線局の免許は必要ありません。また、本製品は、日本国内でのみ使用できます。
 - 次の場所では、本製品を使用しないでください。電子レンジ付近の磁場、静電電圧が定まること、2.4GHz付近の電波を使用しているもの近く(環境により電波が漏れる場合があります)。
 - 本製品は、工事設計認証を受けていますので、以下の事項をおこなうと法律で罰せられることがあります。
 - 本製品を分解・改造すること
 - 本製品の裏面に貼ってある認証ラベルをはがすこと
 - 本製品の無線チャンネルは、以下の機器や無線局と同じ周波数帯域を使用します。
 - 産業・科学・医療用機器
 - 工場・製造ライン等で使用されている移動体識別用の無線局
 - 構内無線局(免許を要する無線局)
 - 特定小電力無線局(免許を要しない無線局)
 - 本製品を使用する場合は、上記の機器や無線局と電波干渉する恐れがあるため、以下の事項に注意してください。
 - 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
 - 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事象が発生した場合は、速やかに本製品の使用場所を変えるか、または電波の発射を停止して電波干渉を避けてください。
 - その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事象が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、弊社サポートセンターへお問い合わせください。

使用周波数帯域	2.4GHz
変調方式	GFSK方式
想定干渉距離	10m以下
周波数変更の可否	全部域を使用し、かつ「構内無線局」特定小電力無線局」帯域を回避不可

付属品がすべて揃っていることを確認します

- OPAir(本体) 1台
- レーザー 1台
- ドライバーCD 1枚
- アルカリ単4乾電池 2本
- 取扱説明書(本書) 1枚

本製品の使用方法

1. 本製品裏面の電池ボックスカバーを開けます。丸印の辺りを軽くこすって、矢印の方向へ電池ボックスカバーをスライドさせます。

2. アルカリ単4乾電池を図のように挿入します。
※+と-を絶対に間違えないでください。
3. 電池ボックスカバーを開けます。
4. 電源ボタンをONにします。

5. レーザーをパソコンのUSBポートに接続します。本製品はパソコンの電源が入った状態で接続すると、自動で認識されます。

- #### 本体にレーザーを収納できます
- 本製品を持ち運ぶときに便利に、本体にレーザーを収納できます。レーザーを矢印の方向に収納してください。

バッテリー減少表示(LEDランプ)について

電池残量が不足すると、バッテリー減少表示(LEDランプ)が点滅します。その場合は電池の交換をお願いします。

本製品を使用しない場合や、持ち運ぶときに電源をOFFにすることで、電池が長持ちします。

初期設定(アプリケーションのインストール)

付属のドライバーCDからアプリケーションをインストールします。以下の手順でインストールしてください。

Windows7/Vistaをお使いの場合、インストール中に「認識できないプログラムがこのコンピュータへのアクセスを要求しています」、「続行するにはあなたの許可が必要です」等のメッセージが表示されることがあります。その場合は、「はい」、「続行」等をクリックして、インストールを続行してください。

1. 付属のドライバーCDをパソコンにセットします。
※ Windows7をお使いの場合、ドライバーCDをセットした際に「自動再生」画面が表示されることがあります。この場合、一貫より「setup.exe」を選択してください。
※ 32bit用、64bit用がありますので、お使いのパソコンに対応した「setup.exe」をお使いください。
※ 以下はWindows7の画面で説明していますが、他のOSでも手順は同じです。

2. 以下の画面が表示されましたら、「次へ」をクリックします。

3. 内容を確認して、「次へ」をクリックします。

4. 以下の画面が表示されましたら、「次へ」をクリックします。

5. 本製品についての説明と設定を行います。以下の画面が表示されましたら、「進む」をクリックします。

6. 内容を確認して、「進む」をクリックします。

7. 内容を確認して、「進む」をクリックします。

8. 内容を確認して、「進む」をクリックします。

9. 本製品の電源がONになっていること、レーザーがパソコンに接続されていることを確認して、設定をクリックします。

10. 本製品の設定を行います。画面の指示に従ってタッチポイントを操作して設定を行ってください。

4. 以下の画面が表示されましたら、「次へ」をクリックします。

5. 本製品についての説明と設定を行います。以下の画面が表示されましたら、「進む」をクリックします。

6. 内容を確認して、「進む」をクリックします。

7. 内容を確認して、「進む」をクリックします。

8. 内容を確認して、「進む」をクリックします。

9. 本製品の電源がONになっていること、レーザーがパソコンに接続されていることを確認して、設定をクリックします。

10. 本製品の設定を行います。画面の指示に従ってタッチポイントを操作して設定を行ってください。

11. 本製品の設定を行います。画面の指示に従ってタッチポイントを操作して設定を行ってください。

12. 本製品の設定を行います。画面の指示に従ってタッチポイントを操作して設定を行ってください。

13. 本製品の設定を行います。画面の指示に従ってタッチポイントを操作して設定を行ってください。

4. 以下の画面が表示されましたら、「次へ」をクリックします。

5. 本製品についての説明と設定を行います。以下の画面が表示されましたら、「進む」をクリックします。

6. 内容を確認して、「進む」をクリックします。

7. 内容を確認して、「進む」をクリックします。

8. 内容を確認して、「進む」をクリックします。

9. 本製品の電源がONになっていること、レーザーがパソコンに接続されていることを確認して、設定をクリックします。

10. 本製品の設定を行います。画面の指示に従ってタッチポイントを操作して設定を行ってください。

11. 本製品の設定を行います。画面の指示に従ってタッチポイントを操作して設定を行ってください。

12. 本製品の設定を行います。画面の指示に従ってタッチポイントを操作して設定を行ってください。

13. 本製品の設定を行います。画面の指示に従ってタッチポイントを操作して設定を行ってください。

本製品の操作方法

[スタート]—[すべてのプログラム]—[opair]—[setting]の順にクリックすると、本製品の名称、機能、操作方法等が表示されますので、操作等不明の際は参照してください。

- #### ■各部の名称と機能
-

- #### ■表示画面と操作方法
- この表示画面はタイトル部分、[ポインター画面]、[文字入力画面]、[文字変換画面]、[機能画面]、[ケータイ入力画面]、[ITS入力画面]をクリックすると詳細画面が表示されます。

- #### ① ポインター画面
- ##### ポインターの移動について
- タッチポイントの1つを指先で軽く押すと、その位置が表示されます。
 - 指先は適度の押し加減が必要です。更に強く押込むとクリック(入力)ができます。
 - ポインターの微妙な移動はタッチパネルを軽くクリックすることで可能です。
 - 本製品の「[]」、「[カーソル]」等の各機能は一般的なキーボード操作に準じています。(HID標準)

- #### ② 文字入力画面
- 文字を入力した際に「確定」ボタンを押すと入力内容が確定します。

- #### ③ 文字変換画面
- 文字を入力した際に「変換」ボタンを押すと変換候補が表示されます。

- #### ④ ケータイ入力画面
- ※操作環境設定タブで入力方法を選択します。

- #### ⑤ ITS入力画面
- ※操作環境設定タブで入力方法を選択します。

- #### ⑥ 文字変換画面
- 文字を入力した際に「変換」ボタンを押すと変換候補が表示されます。

- #### ⑦ 機能画面
- 文字入力画面が表示されているときは、本製品以外のマウスの操作はできません。

- #### ⑧ ポインターのアクティブ画面表示例
- ポインターのアクティブ画面表示例

- #### ⑨ テキスト入力の場合
- ポインターのアクティブ画面表示例

- #### ⑩ ポインターの移動について
- ポインターの移動について

- #### ⑪ 文字入力画面
- 文字を入力した際に「確定」ボタンを押すと入力内容が確定します。

- #### ⑫ 文字変換画面
- 文字を入力した際に「変換」ボタンを押すと変換候補が表示されます。

- #### ⑬ 機能画面
- 文字入力画面が表示されているときは、本製品以外のマウスの操作はできません。

- #### ⑭ ポインターのアクティブ画面表示例
- ポインターのアクティブ画面表示例

- #### ⑮ テキスト入力の場合
- ポインターのアクティブ画面表示例

スリープモードについて

本製品は約5分でスリープモードになります。本製品のボタンをクリックすることでスリープモードから復帰します。

- #### ■製品仕様
- | | |
|---------------|---|
| インターフェース | USB |
| 電圧周波数 | 2.4GHz |
| アルカリ乾電池使用時の目安 | 連続動作時間:61時間
連続待機時間:13日
想定使用可能時間:24日
※1日毎個人パソコン操作の25%を本製品に割り当てた場合 |
| 対応機器 | Windows 7(32bit, 64bit)/Vista(32bit, 64bit)/XP |
| 本体寸法 | OPAir本体:W54xD103xH15mm
レーザー:W14.7xD23.4xH5.3mm |
| 本体重量 | OPAir本体:約14g(電池含まず)
レーザー:約1.8g |
| 動作環境 | 温度5℃~40℃、湿度5%~90%(結露なきとき) |
| 製品構成 | OPAir本体、レーザー、アルカリ単4乾電池2本、取扱説明書 |

アンインストール

- アンインストールは以下の a) b) いずれかの方法で行えます。
- [初期設定(ドライバーのインストール)]でダウンロードしたファイル[Setup.exe]を実行してください。画面の指示に従って、アンインストールを行います。
 - コントロールパネルの「プログラムと機能」(Windows XPでは「プログラムの追加と削除」)で行えます。画面の指示に従って、アンインストールを行います。

- #### ■操作環境設定/キャリブレーション
- 操作環境設定/キャリブレーション

- #### ① ポインター画面
- ポインターの移動について

- #### ② 文字入力画面
- 文字を入力した際に「確定」ボタンを押すと入力内容が確定します。

お問い合わせ

- お問い合わせについては、以下のお問い合わせ先へお問い合わせください。
- マニュアル(印刷物、添付CD等)をご確認ください。
- 弊社ホームページにて最新FAQ情報、最新のドライバーダウンロードをご確認ください。
- ホームページ
<http://buffalo-kokuyo.jp/support/>
- 上記で改善しない場合は、サポートセンターへお問い合わせください。
- Webでのお問い合わせ先
<http://buffalo-kokuyo.jp/support/toiawase/>
- FAXでのお問い合わせ先
050-5805-9384
- 電話でのお問い合わせ先
※電話番号はおかけ間違いのないようご注意ください。
050-3163-3177 月~土(日・祭日、年末年始除く)
9:30~12:00/13:00~18:00
※050から始まるIP電話を利用しています。

修理先の発送先(A)

- <送料先>
〒470-1121 愛知県豊田市西川町原1-1
バッファロー・ココヨサプライ 修理センター宛

保証書

この製品は厳密な検査に合格してお届けしたものです。お客様の正常なご使用状態で万一故障した場合は、この保証書に記載された期間・条件のもとにおいて修理します。
※この保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

お客様	お名前	
	ご住所	
保証期間	ご購入日より6ヶ月間有効	
ご購入日 (販売店様控え)	年 月 日	

※ご購入日証明できるものを添付してください。

- 株式会社 バッファロー・ココヨサプライ
本社 〒460-8315 名古屋市中区大須三丁目30番20号 赤門通ビル

- 製品の仕様、デザイン、および本書の内容については、改良のため予告なしに変更される場合があります。既に購入された製品には一部適用されることがあります。
- ※本製品の保証は、株式会社バッファロー・ココヨサプライの保証です。本書に記載されている他社製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。本書では、®、©等のマークは記載していません。